



平成29年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年4月28日

上場会社名 キーウェアソリューションズ株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 3799 URL http://www.keyware.co.jp  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)三田 昌弘  
 問合せ先責任者 (役職名)経営企画部長兼広報IR室長 (氏名)後根 桂二 (TEL)03(3290)1111  
 定時株主総会開催予定日 平成29年6月23日 配当支払開始予定日 平成29年6月9日  
 有価証券報告書提出予定日 平成29年6月23日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家およびアナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期の連結業績 (平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期	15,373	△3.8	90	43.3	142	11.5	91	37.9
28年3月期	15,988	△2.4	63	—	128	94.8	66	—
(注) 包括利益	29年3月期 △25百万円 (—%)		28年3月期 12百万円 (△86.5%)					

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
29年3月期	11.00	—	1.6	1.6	0.6
28年3月期	8.06	—	1.1	1.3	0.4
(参考) 持分法投資損益	29年3月期 61百万円		28年3月期 77百万円		

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期	9,113	5,816	63.8	692.93
28年3月期	9,963	5,840	58.6	702.84
(参考) 自己資本	29年3月期 5,816百万円		28年3月期 5,840百万円	

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
29年3月期	1,034	△48	△714	1,156
28年3月期	△606	105	404	885

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
28年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00	42	62.0	0.7
29年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00	42	45.4	0.7
30年3月期(予想)	—	0.00	—	7.00	7.00		39.5	

3. 平成30年3月期の連結業績予想 (平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	16,000	4.1	250	175.5	200	40.0	150	63.1	17.74

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
 新規 — 社（社名） — 、除外 — 社（社名） —

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無  
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期	9,110,000株	28年3月期	9,110,000株
② 期末自己株式数	29年3月期	716,299株	28年3月期	799,599株
③ 期中平均株式数	29年3月期	8,357,103株	28年3月期	8,274,446株

(参考) 個別業績の概要

1. 平成29年3月期の個別業績（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期	10,406	△5.9	10	—	50	—	36	—
28年3月期	11,064	1.3	△81	—	△41	—	△44	—

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期	4.38	—
28年3月期	△5.38	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	円 銭	%	円 銭	
29年3月期	6,306	50.1	3,159	50.1	376.38		376.38	
28年3月期	7,346	42.4	3,112	42.4	374.55		374.55	

(参考) 自己資本 29年3月期 3,159百万円 28年3月期 3,112百万円

※ 決算短信は監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料の4ページ「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。
- ・当社は、平成29年5月12日に機関投資家およびアナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。その模様および説明内容(音声)については、決算補足説明資料とともに、説明会開催後、速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	5
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	6
(1) 連結貸借対照表 .....	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	8
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(会計方針の変更) .....	12
(セグメント情報等) .....	12
(1株当たり情報) .....	14
(重要な後発事象) .....	14
4. 個別財務諸表及び主な注記 .....	15
(1) 貸借対照表 .....	15
(2) 損益計算書 .....	17
(3) 株主資本等変動計算書 .....	18
(4) 個別財務諸表に関する注記事項 .....	20
(継続企業の前提に関する注記) .....	20
(会計方針の変更) .....	20
(重要な後発事象) .....	20

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、企業業績や雇用・所得環境の改善がみられる等、緩やかな回復基調にあったものの、英国、米国等の政策動向に関する懸念や中国経済の減速など、先行きへの不透明感が続きました。

当社グループが属する情報サービス産業につきましては、本年4月に経済産業省が発表した平成29年2月の特定サービス産業動態統計(確報)によれば、売上高合計は前年同月比で2.3%増と7ヵ月連続で前年同期比の増加が続いた一方、当社グループの売上高の大部分を占める「受注ソフトウェア」は、前年同月比で0.6%減となりました。

このような状況のもと当社グループは、既存事業の収益性向上および新規事業創出に取り組むとともに、社員のスキル向上やプロジェクトマネジメントの徹底など経営基盤の整備、改革に努めてまいりました。しかしながら、売上高については顧客企業の計画見直しによる案件の延期や凍結、さらに開発体制構築のタイミングが合わず受注を見送るといった事象が発生した結果、前期を下回る結果となりました。損益面につきましては、販売費及び一般管理費の圧縮に努めたほか、営業外収益として持分法による投資利益61百万円を計上したことなどにより前期を上回る利益となりました。

以上のような状況により、当社グループの当連結会計年度の受注高は14,926百万円(前期比1,441百万円減、8.8%減)、売上高は15,373百万円(同615百万円減、3.8%減)、営業利益は90百万円(同27百万円増、43.3%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は91百万円(同25百万円増、37.9%増)となりました。

セグメント別の業績を示すと、次のとおりであります。

#### ① システム開発事業

受注高は9,471百万円(前期比857百万円減、8.3%減)、売上高は9,710百万円(同540百万円減、5.3%減)、営業利益は151百万円(同255百万円減、62.8%減)となりました。

金融系、通信系が堅調に推移したものの、官庁系、公共系、運輸系などにおいて、既存案件終了後の代替案件の不足などが影響し、受注・売上高ともに前期を下回りました。損益面につきましては、収益性を意識した営業活動の推進ならびに不採算プロジェクトの抑制の徹底をはかったものの、売上高の減少による影響を払拭するまでには至らず、前期を下回る結果となりました。

#### ② S I 事業

受注高は3,441百万円(前期比1,030百万円減、23.0%減)、売上高は3,716百万円(同293百万円減、7.3%減)、営業利益は123百万円(同107百万円増、663.9%増)となりました。

E R P系、流通系などが堅調に推移したものの、機器販売主体のインフラ構築系大型案件があった前期に比べ、受注・売上高ともに減少いたしました。損益面につきましては、収益性の改善、販売費及び一般管理費の削減などにより、第2四半期連結会計期間以降、利益率の改善が進み、対前期比で大幅な増益となりました。

#### ③ その他事業

受注高は2,013百万円(前期比446百万円増、28.5%増)、売上高は1,946百万円(同218百万円増、12.6%増)、営業利益は30百万円(前期は261百万円の損失)となりました。

受注高につきましては、サポートサービス事業において新年度に向けた運用・保守等の受注獲得や販売系の受注獲得などに加え、新事業として取り組んでいる農業ICT関連、生産性改善コンサルティングサービス「V S C」関連の案件獲得などにより、前期から増加いたしました。売上高につきましては、販売事業、新事業などの受注増加に伴い、増収となりました。損益面につきましては、販売系の部門を中心に体制の見直しを行い販売費の削減を進めた結果、利益計上となりました。

## (2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における資産、負債及び純資産の状況は、次のとおりであります。

### ① 流動資産

流動資産残高は、5,534百万円(前連結会計年度末比623百万円減、10.1%減)となりました。主な増減要因は、現金及び預金の増加、受取手形及び売掛金の減少であります。

### ② 固定資産

固定資産残高は、3,578百万円(前連結会計年度末比226百万円減、6.0%減)となりました。主な減少要因は、ソフトウェアの減少、投資有価証券の減少であります。

### ③ 流動負債

流動負債残高は、2,526百万円(前連結会計年度末比792百万円減、23.9%減)となりました。主な減少要因は、短期借入金の減少であります。

### ④ 固定負債

固定負債残高は、771百万円(前連結会計年度末比32百万円減、4.1%減)となりました。主な減少要因は、長期借入金の減少であります。

### ⑤ 純資産

純資産残高は、5,816百万円(前連結会計年度末比24百万円減、0.4%減)となりました。主な増減要因は、利益剰余金の増加、退職給付に係る調整累計額の減少であります。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度から271百万円(30.7%)増加し1,156百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

### ① 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動により資金は、税金等調整前当期純利益の計上(134百万円)、売上債権の減少(807百万円)などにより、1,034百万円の増加(前期は606百万円の減少)となりました。

### ② 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動による資金は、無形固定資産の取得による支出(44百万円)などにより、48百万円の減少(前期は105百万円の増加)となりました。

### ③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動による資金は、長期借入れによる収入(600百万円)などがあつたものの、短期借入金の純減(800百万円)、長期借入金の返済による支出(515百万円)などにより、714百万円の減少(前期は404百万円の増加)となりました。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、米国、欧州等の政策動向に関する懸念や、中国経済の減速などの影響により、国内経済の先行きに不透明感はあるものの、IoTやフィンテックなどICT技術の進展によりIT投資需要は底堅く推移するものと予想しております。

このような環境の中、当社グループは、既存事業の収益性向上および新規事業創出に取り組むとともに、プロジェクトマネジメントの徹底をはかることにより、当社グループの翌連結会計年度(平成30年3月期)の連結業績見通しとして、売上高16,000百万円(前期比4.1%増)、営業利益250百万円(同175.5%増)、経常利益200百万円(同40.0%増)、親会社株主に帰属する当期純利益150百万円(同63.1%増)を予想しております。

なお、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる結果となる可能性があります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、主に国内での事業が中心であることなどを勘案し、会計基準として日本基準を採用しております。  
なお、I F R S (国際財務報告基準)の適用につきましては、市場動向などを踏まえつつ、検討を進めていく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当連結会計年度 (平成29年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	885,320	1,156,921
受取手形及び売掛金	4,892,972	4,085,739
商品及び製品	51,287	28,482
仕掛品	124,985	107,725
繰延税金資産	52,743	32,326
その他	153,601	127,272
貸倒引当金	△2,889	△3,499
流動資産合計	6,158,021	5,534,968
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	406,976	408,834
減価償却累計額	△323,737	△338,149
建物及び構築物（純額）	83,238	70,685
土地	805	805
その他	95,538	108,022
減価償却累計額	△62,032	△64,831
その他（純額）	33,506	43,190
有形固定資産合計	117,550	114,682
無形固定資産		
のれん	473,298	434,283
その他	443,910	356,177
無形固定資産合計	917,208	790,461
投資その他の資産		
投資有価証券	2,632,149	2,529,188
繰延税金資産	623	466
その他	138,398	144,409
貸倒引当金	△399	△339
投資その他の資産合計	2,770,771	2,673,724
固定資産合計	3,805,531	3,578,867
資産合計	9,963,552	9,113,835



(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当連結会計年度 (平成29年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	770,566	780,691
短期借入金	800,000	-
1年内返済予定の長期借入金	476,666	603,330
未払法人税等	31,712	46,433
賞与引当金	560,793	527,323
その他	678,801	568,473
流動負債合計	3,318,540	2,526,253
固定負債		
長期借入金	676,166	634,368
繰延税金負債	27,525	34,383
資産除去債務	100,473	102,550
固定負債合計	804,165	771,302
負債合計	4,122,706	3,297,555
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,737,237	1,737,237
資本剰余金	507,237	507,237
利益剰余金	3,713,774	3,763,219
自己株式	△258,351	△215,338
株主資本合計	5,699,898	5,792,355
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	23,417	32,484
退職給付に係る調整累計額	117,530	△8,560
その他の包括利益累計額合計	140,948	23,924
純資産合計	5,840,846	5,816,279
負債純資産合計	9,963,552	9,113,835

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)
売上高	15,988,357	15,373,206
売上原価	13,317,495	12,963,643
売上総利益	2,670,861	2,409,563
販売費及び一般管理費	2,607,516	2,318,810
営業利益	63,344	90,753
営業外収益		
受取利息	2,381	15
受取配当金	2,389	2,327
助成金収入	7,485	10,927
持分法による投資利益	77,296	61,463
その他	35,737	15,715
営業外収益合計	125,289	90,449
営業外費用		
支払利息	24,593	16,026
支払手数料	32,165	18,072
その他	3,688	4,225
営業外費用合計	60,447	38,323
経常利益	128,186	142,879
特別損失		
固定資産除却損	18,477	8,755
特別損失合計	18,477	8,755
税金等調整前当期純利益	109,709	134,123
法人税、住民税及び事業税	18,814	19,071
法人税等調整額	24,207	23,094
法人税等合計	43,022	42,165
当期純利益	66,687	91,957
非支配株主に帰属する当期純利益	-	-
親会社株主に帰属する当期純利益	66,687	91,957

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)
当期純利益	66,687	91,957
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△20,197	9,839
持分法適用会社に対する持分相当額	△34,045	△126,863
その他の包括利益合計	△54,242	△117,024
包括利益	12,444	△25,066
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	12,444	△25,066
非支配株主に係る包括利益	-	-

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額			純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	1,737,237	507,237	3,647,086	△293,049	5,598,511	41,434	153,756	195,191	5,793,702
当期変動額									
剰余金の配当					-			-	-
親会社株主に帰属する当期純利益			66,687		66,687			-	66,687
自己株式の処分				34,698	34,698			-	34,698
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					-	△18,016	△36,226	△54,242	△54,242
当期変動額合計	-	-	66,687	34,698	101,386	△18,016	△36,226	△54,242	47,143
当期末残高	1,737,237	507,237	3,713,774	△258,351	5,699,898	23,417	117,530	140,948	5,840,846

当連結会計年度(自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額			純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	1,737,237	507,237	3,713,774	△258,351	5,699,898	23,417	117,530	140,948	5,840,846
当期変動額									
剰余金の配当			△42,512		△42,512			-	△42,512
親会社株主に帰属する当期純利益			91,957		91,957			-	91,957
自己株式の処分				43,012	43,012			-	43,012
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					-	9,066	△126,090	△117,024	△117,024
当期変動額合計	-	-	49,445	43,012	92,457	9,066	△126,090	△117,024	△24,566
当期末残高	1,737,237	507,237	3,763,219	△215,338	5,792,355	32,484	△8,560	23,924	5,816,279

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	109,709	134,123
減価償却費	164,585	149,665
のれん償却額	39,014	39,014
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	△1,467	-
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△3,257	610
受取利息及び受取配当金	△4,770	△2,342
支払利息	24,593	16,026
持分法による投資損益 (△は益)	△77,296	△61,463
固定資産除却損	18,477	8,755
売上債権の増減額 (△は増加)	△894,742	807,233
たな卸資産の増減額 (△は増加)	98,910	40,064
その他の資産の増減額 (△は増加)	△64,801	5,476
仕入債務の増減額 (△は減少)	9,184	10,125
賞与引当金の増減額 (△は減少)	27,727	△33,469
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△58,163	△54,242
その他の負債の増減額 (△は減少)	27,473	△44,024
その他	△10,498	△4,344
小計	△595,321	1,011,208
利息及び配当金の受取額	38,385	42,680
利息の支払額	△24,608	△16,046
法人税等の支払額	△25,145	△3,633
営業活動によるキャッシュ・フロー	△606,689	1,034,208
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の償還による収入	100,000	-
有形固定資産の取得による支出	△7,048	△12,484
無形固定資産の取得による支出	△39,009	△44,748
投資有価証券の売却による収入	61,892	17,987
貸付金の回収による収入	15	-
その他	△10,487	△8,799
投資活動によるキャッシュ・フロー	105,362	△48,045
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	300,000	△800,000
長期借入れによる収入	500,000	600,000
長期借入金の返済による支出	△429,968	△515,133
自己株式の売却による収入	34,698	43,012
配当金の支払額	△71	△42,440
財務活動によるキャッシュ・フロー	404,658	△714,562
現金及び現金同等物に係る換算差額	-	-
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△96,668	271,601
現金及び現金同等物の期首残高	981,988	885,320
現金及び現金同等物の期末残高	885,320	1,156,921

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」の適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当連結会計年度から適用し、平成28年4月1日以降に取得する建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当連結会計年度において、連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、提供する業務・サービス別の事業部を置き、各事業部は対象業務・サービスについて包括的な戦略を立案し、事業活動を行っております。

したがって、当社グループは事業部を基礎とした業務・サービス別セグメントから構成されており、「システム開発事業」「S I 事業」「その他事業」の3つを報告セグメントしております。

各区分に属する主な業務・サービス等は、それぞれ次のとおりであります。

報告セグメント	主要な業務およびサービス等
システム開発事業	コンピュータシステム構築に必要な全体または一部のソフトウェア開発を受託して行う事業
S I 事業	各種ERPパッケージ等によるシステム構築を核としたエンドユーザ向けシステムインテグレーション事業
その他事業	顧客のコンピュータシステムに関する様々なニーズに対応する運用・保守等のサポートサービス事業、関連機器・パッケージソフト等の販売事業、新規領域を推進する新事業など、他の事業セグメントに属さない事業

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失に関する情報

前連結会計年度（自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日）

(単位：千円)

	システム 開発事業	S I 事業	その他事業	合計	調整額 (注) 1	連結 財務諸表 計上額 (注) 2
売上高						
外部顧客への 売上高	10,250,360	4,009,940	1,728,057	15,988,357	—	15,988,357
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	429,332	20,016	589,487	1,038,836	△1,038,836	—
計	10,679,692	4,029,956	2,317,544	17,027,194	△1,038,836	15,988,357
セグメント利益 又は損失(△)	407,683	16,170	△261,271	162,581	△99,236	63,344

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△99,236千円は、セグメント間取引消去及び各報告セグメントに配分していない全社費用等であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度（自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日）

(単位：千円)

	システム 開発事業	S I 事業	その他事業	合計	調整額 (注) 1	連結 財務諸表 計上額 (注) 2
売上高						
外部顧客への 売上高	9,710,068	3,716,756	1,946,381	15,373,206	—	15,373,206
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	361,671	4,833	437,872	804,376	△804,376	—
計	10,071,739	3,721,590	2,384,253	16,177,583	△804,376	15,373,206
セグメント利益	151,773	123,517	30,656	305,948	△215,195	90,753

(注) 1. セグメント利益の調整額△215,195千円は、セグメント間取引消去及び各報告セグメントに配分していない全社費用等であります。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)
1株当たり純資産額	702円84銭	692円93銭
1株当たり当期純利益金額	8円06銭	11円00銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	66,687	91,957
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	66,687	91,957
普通株式の期中平均株式数(株)	8,274,446	8,357,103

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当連結会計年度 (平成29年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	5,840,846	5,816,279
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	5,840,846	5,816,279
普通株式の発行済株式数(株)	9,110,000	9,110,000
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数(株)	8,310,401	8,393,701

4. 株主資本において自己株式として計上されている「従業員持株会信託型E S O P」が所有する自社の株式は、1株当たり当期純利益金額の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めており、また、1株当たり純資産額の算定上、期末発行済株式総数から控除する自己株式数に含めております。1株当たり当期純利益金額の算定上、控除した当該自己株式の期中平均株式数は前連結会計年度227,955株、当連結会計年度145,298株であり、また、1株当たり純資産額の算定上、控除した当該自己株式の期末株式数は、前連結会計年度192,000株、当連結会計年度108,700株であります。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。



4. 個別財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当事業年度 (平成29年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	418,140	568,761
受取手形	55,159	10,072
売掛金	4,052,466	3,221,392
商品	50,436	28,315
仕掛品	99,596	82,628
短期貸付金	200,000	70,000
その他	201,396	155,949
貸倒引当金	△436	△335
流動資産合計	5,076,758	4,136,785
固定資産		
有形固定資産		
建物	60,303	51,211
工具、器具及び備品	31,586	42,024
有形固定資産合計	91,889	93,236
無形固定資産		
商標権	387	237
ソフトウェア	447,761	339,132
ソフトウェア仮勘定	1,414	-
無形固定資産合計	449,564	339,369
投資その他の資産		
投資有価証券	84,615	86,959
関係会社株式	1,583,262	1,583,262
その他	60,891	66,875
貸倒引当金	△150	△150
投資その他の資産合計	1,728,619	1,736,947
固定資産合計	2,270,073	2,169,553
資産合計	7,346,832	6,306,338

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当事業年度 (平成29年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	759,431	684,643
短期借入金	1,320,000	370,000
1年内返済予定の長期借入金	476,666	603,330
未払金	61,056	73,417
未払費用	151,907	139,834
未払法人税等	24,852	37,339
未払消費税等	149,711	79,036
前受金	121,911	66,586
預り金	43,696	38,365
賞与引当金	354,445	318,405
流動負債合計	3,463,679	2,410,959
固定負債		
長期借入金	676,166	634,368
繰延税金負債	21,455	27,263
資産除去債務	72,909	74,516
固定負債合計	770,530	736,148
負債合計	4,234,209	3,147,107
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,737,237	1,737,237
資本剰余金		
資本準備金	507,237	507,237
資本剰余金合計	507,237	507,237
利益剰余金		
利益準備金	66,000	66,000
その他利益剰余金		
別途積立金	2,715,466	2,715,466
繰越利益剰余金	△1,664,882	△1,670,825
利益剰余金合計	1,116,583	1,110,640
自己株式	△258,351	△215,338
株主資本合計	3,102,707	3,139,776
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	9,914	19,453
評価・換算差額等合計	9,914	19,453
純資産合計	3,112,622	3,159,230
負債純資産合計	7,346,832	6,306,338

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)	当事業年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)
売上高	11,064,695	10,406,488
売上原価	9,235,599	8,786,151
売上総利益	1,829,096	1,620,337
販売費及び一般管理費	1,910,199	1,609,955
営業利益又は営業損失(△)	△81,103	10,381
営業外収益		
受取利息及び配当金	71,047	62,735
その他	33,389	17,778
営業外収益合計	104,437	80,514
営業外費用		
支払利息	28,989	19,325
支払手数料	32,165	18,072
その他	3,602	3,125
営業外費用合計	64,757	40,522
経常利益又は経常損失(△)	△41,423	50,373
特別損失		
固定資産除却損	12,546	8,755
特別損失合計	12,546	8,755
税引前当期純利益又は税引前当期純損失(△)	△53,969	41,618
法人税、住民税及び事業税	△14,200	3,444
法人税等調整額	4,784	1,605
法人税等合計	△9,416	5,049
当期純利益又は当期純損失(△)	△44,553	36,569

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金		利益剰余金合計
		資本準備金	資本剰余金合計		その他利益剰余金	繰越利益剰余金	
				別途積立金			
当期首残高	1,737,237	507,237	507,237	66,000	2,715,466	△1,620,329	1,161,137
当期変動額							
剰余金の配当			-			-	-
当期純利益又は当期純損失(△)			-			△44,553	△44,553
自己株式の処分			-				-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			-				-
当期変動額合計	-	-	-	-	-	△44,553	△44,553
当期末残高	1,737,237	507,237	507,237	66,000	2,715,466	△1,664,882	1,116,583

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算差額 等合計	
当期首残高	△293,049	3,112,562	30,176	30,176	3,142,738
当期変動額					
剰余金の配当		-		-	-
当期純利益又は当期純損失(△)		△44,553		-	△44,553
自己株式の処分	34,698	34,698		-	34,698
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)		-	△20,261	△20,261	△20,261
当期変動額合計	34,698	△9,854	△20,261	△20,261	△30,116
当期末残高	△258,351	3,102,707	9,914	9,914	3,112,622

当事業年度（自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計
		資本準備金	資本剰余金合計		別途積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	1,737,237	507,237	507,237	66,000	2,715,466	△1,664,882	1,116,583
当期変動額							
剰余金の配当			-			△42,512	△42,512
当期純利益又は当期純損失(△)			-			36,569	36,569
自己株式の処分			-				-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			-				-
当期変動額合計	-	-	-	-	-	△5,942	△5,942
当期末残高	1,737,237	507,237	507,237	66,000	2,715,466	△1,670,825	1,110,640

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算差額 等合計	
当期首残高	△258,351	3,102,707	9,914	9,914	3,112,622
当期変動額					
剰余金の配当		△42,512		-	△42,512
当期純利益又は当期純損失(△)		36,569		-	36,569
自己株式の処分	43,012	43,012		-	43,012
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)		-	9,539	9,539	9,539
当期変動額合計	43,012	37,069	9,539	9,539	46,608
当期末残高	△215,338	3,139,776	19,453	19,453	3,159,230

(4) 個別財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」の適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当事業年度から適用し、平成28年4月1日以降に取得する建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当事業年度において、財務諸表に与える影響はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。